



ふれあい

第62号

2020年(令和2年)
1月20日

発行

長房地域住民協議会
八王子市長房町506-2
八王子市長房市民センター
☎042(664)4774
(公財)八王子市学園都市
文化ふれあい財団



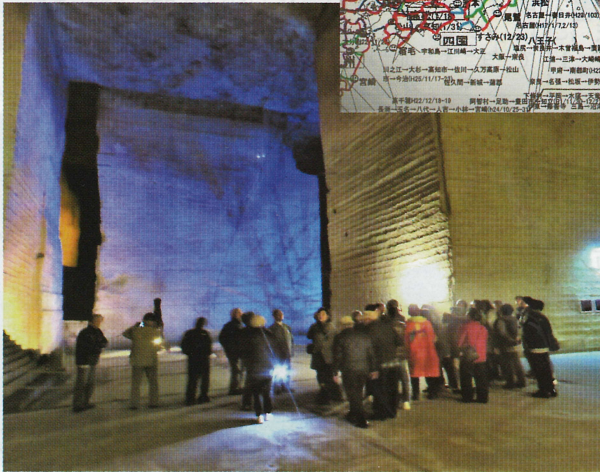
台風19号、南浅川の被害状況

長房話題★あれこれ

●記事は、2・3・4頁にあります



長房台自治会、創立60周年記念式典
「私の趣味」吉村靖夫さんの全国歩行軌跡



住民協管外研修、大谷資料館探掘現場跡



健康、医療体操の自強術(じきゅうじゅつ)

謹賀新年

長房地域住民協議会会長

松葉浩充

穏やかな中で令和二年を迎えられたことと存じます。昨年も住民協の諸活動に対し、ご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。

昨年は台風十五、十九号による豪雨大災害があり、未だに避難所生活を余儀なくされている方もおられます。

いつ大地震や大洪水が起きるか予断できません。改めて情報把握とその確な判断の大切さを認識しました。住民協の活動は、地域の連携を強め、情報交換の場として活用できます。

三十一回目の「長房ふれあい端午まつり」は人との繋がりを強め、地域の輪の広がりを大きくする良い機会です。またこの地で育っている子ども達にも心に残るでしょう。このまつりが続けていけるようにする事は大切です。

「長房ふれあいウォーク」は長房町会、伊藤完夫妻の熱意により毎回50名程の参加があり、盛況となっています。次回は4頁に案内を載せてあります。

昨年、3回開催した星空観望会も多数の参加者があり、好評でした。

住民協の行事は新年互礼会、端午まつり、同上打ち上げ、各町会・自治会納涼祭の巡回、暑気払い、管外研修会、庭木剪定作業、グラウンドゴルフ大会、定例月例会、総会などがあります。とりわけ端午まつりは会員延数900名が参加する大イベントです。

これ等のことを継続していくには、役員の高齢化もあり、若手の参加がなければ出来ません。これからの重要課題として取り組みます。

本年も住民協役員、市民センター職員一同しっかり取り組んで参ります。ご家族皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。



長房
周辺
散策記・28

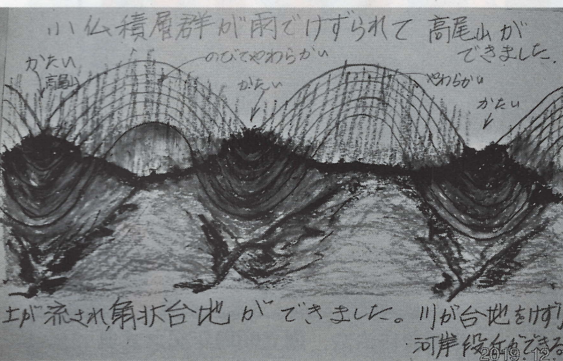
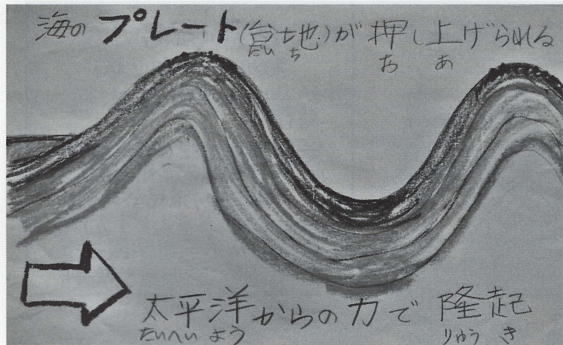
船田丘陵は扇状台地

長房町会 伊藤 完

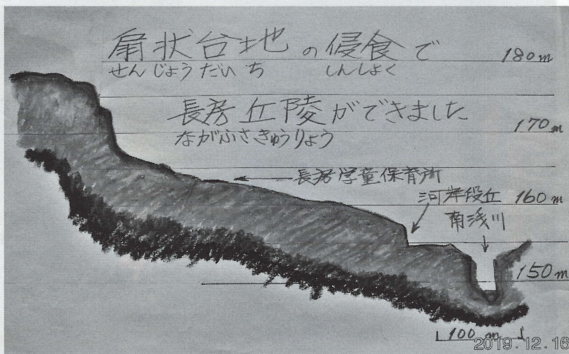
今まで散策記では長房町周辺の場所、地域を紹介してきましたが、今回から年代、歴史に区切って見て行きたいと思います。

散策記22(56号)で2017年9月にNHKで放映された『ブラタモリ』を紹介しました。放送では高尾山がどのようにしてできたのかを説明していました。先ず、はじめに船田丘陵(長房台地とも言う)から見ていきます。

約1億5千万年前(白亜紀・恐竜が活躍した頃)日本列島は



海の下底でした。長い時間をかけて陸地になる海洋プレートを、太平洋プレートが下に潜るように押し上げ、陸になる波状の山と谷ができました。その海洋プレートは海中で堆積した砂の層(後に砂岩と泥の層(泥岩が重なり合ったもので「小仏層群」と呼ばれます。この山は5千万年前にできた丹沢連峰と同じように1km以上だと言われています。それで曲げられた山の上の地層は粗で軟らかく崩れやすい、谷は密となり硬い地層になり



ます。何千万年の間に雨に流され硬い谷の部分が残りました。これが高尾山、陣馬山から生藤山までの山々です。

それから流された土砂は扇状台地を形成します。何度も繰り返かえされるプレートの沈下、隆起、火山の噴火による地殻変動、火山灰が堆積した関東ローム層ができ、雨水による浸食を重ねて、関東平野を構成し、東京湾を形付けていくことになりました。

その八王子における扇状台地を、湯殿川、南浅川、城山川、北浅川、川口川などが、雨、湧水を集め、豪雨では暴れ川となり削りました。そのため河岸段丘(関東ではハケ

遊歩道があちこちで崩壊

台風19号、南浅川の被害について

令和元年10月12日、台風19号が東日本を襲い各地に多くの被害をもたらしました。

長房地区の南浅川も、増水した急流で古道橋から東横山橋まで、4箇所(護岸が崩れました。睦(むつみ)橋は橋桁ごと30メートルも下流に流されました。



昨年11月より復旧工事が始まりましたが、古道橋付近の3箇所は昨年末に終了、富士森高校対岸の遊歩道工事は、今年3月頃には完了する予定です。

睦橋の修復は崩落の恐れがあった多摩川の日野橋の工事が終了次第ということ、かなり遅れそうです。

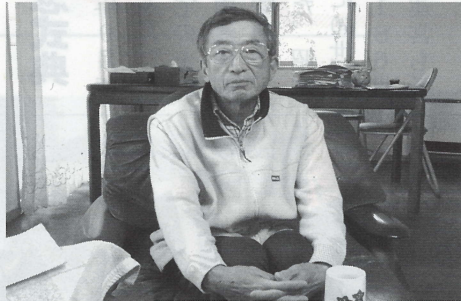
中郷町会 峯尾成夫



私の趣味

地球一周まで あと7000km

船田町会 吉村靖夫さん



吉村さんの趣味は日本全国を「歩くこと」です。本格的に歩き始めたのは、東京高専教授を退職した17年ほど前でした。

「時間に余裕ができたので日本を一周しようと思いました。まず稚内まで行き、そこから日本列島の日本海側の海岸線をできるだけ忠実に辿り、北海道、東北、北陸、中国、九州と10か月ほどかけて歩きました」

2、3年後、今度は反対に、九州、四国、近畿、中部、関東と、太平洋側の海岸線を歩いて、日本列島の「なぞり歩き」を達成しました。



以降は内陸部のさまざまなルートを重ねるように歩き繋ぎ、現時点での歩行距離の合計は、33100kmに達しました。

「私はただ歩くだけ、観光地を目指すということもない、体を鍛えるためでもない、人を訪ねるわけでもない、途中で名所、旧蹟、景勝地などがあっても足をのばさない、ひたすら歩くことに集中したいんです。『何のために?』とよく人に聞かれますが、目的はないんです。ただ最近、トータルで地球1周分の距離は歩きたいと、なんとなく意識しはじめました」

吉村さんは今年、80歳になります。求道的にも見えるこの歩きに、ゴールはあるのでしょうか。 船田町会 平田哲男

とも言うう)ができました。
船田丘陵は南浅川と城山川に挟まれた扇状地です。中央を船田川が流れています。
南浅川の川の中を覗くと丸くなった石ころがあります。薄茶色の砂岩と灰色・黒みがかった泥岩が混在しているのがわかります。これらは小仏層群の地層を構成していたので長房は海の底だったことを表しています。
この地形を眺めながら散策されてはいかがでしょうか。
(文中の図は2017年、市制100周年事業で船田小学校の地域説明会に使用したものです)



土蔵が立ち並ぶ栃木市内

住民協議会管外研修 栃木「蔵の街」巡りと大谷資料館見学

家康が東照宮に祀られて以来、日光街道の宿場町、栃木は商都として発展しました。

昨年11月25日の管外研修はその「蔵の街」の小江戸情景を船で遊覧する予定でしたが、台風19号の被害により市内を流れる巴波(うずま)川の航路に中州ができ、遊覧船は残念ながら運休でした。
この日参加した住民協の40人は二百年前の蔵を改築した「蔵の街美術館」や「とちぎ秋まつり」をデジタル技術と実物の山車とで再現する「山車会館」などを巡り、土地の名産だという湯葉、豆腐料理

の昼食の後、石の里、大谷に向かいました。
大谷資料館は採掘場跡を公開しており、地下には広さ2万㎡、深さ30mから60mに及ぶ幻想的な大空間が広がっていました。
坑内の平均気温は8度前後で第2次大戦中は、地下倉庫や軍需工場として、戦後は政府米の貯蔵庫として使用されたそうです。
現在では映画、テレビの撮影や各種コンサート、演劇やミュージカル、ファッションショーのステージ、美術展など多目的に活用されているようです。ガイドによると昨年



採掘場跡は 今、イベントスペースに

は10組のカップルがここで挙式したとのことでした。
この後、餃子の聖地と呼ばれる宇都宮に寄り、餃子を土産に一行は晩秋の栃木をあとにしました。
船田町会 平田哲男

センター利用グループの紹介(9)

日本最初の健康体操 **自 彊 術**



『自彊術』は大正5年に日本で生まれた運動療法でもある健康、医療体操です。呼吸法を用いて、31の動作を行うことで全身運動となり自分で自分を揉み解す体操です。自律運動を調整し、心身のアンバランスから起る様々な症状に効果があります。

毎週金曜日、長房市民センターで、10時～12時まで行っています。年齢・性別を問いません。健康でいたいと願う方は一度体験して見て下さい。

(誰でも出来ます)

連絡先 : 伊藤和子 (080-5020-6106)
公益社団法人 自彊術普及会

長房ふれあいウォークへのお誘い

第7回目になります。「長房周辺散策記」読者の方々をお誘いして、今回は中郷、城山手を散策します。坂を登ることがあります。

- 日時 2月8日(土)、9時～12時(雨天延期)
- 自由参加、参加費無料
- 予約不要(9時までにお集まりの方がメンバー)
- 歩きやすい服装、飲み物をご用意下さい。
- 長房住民協議会の活動として伊藤(Tel664-2062)がご案内します。



6回目のウォーク、白山神社周辺

長房台自治会 創立60周年記念式典

長房台自治会は昨年9月で創立60周年を迎えました。

昭和32年、市営住宅の土地造成が始まった頃、南浅川周辺は雑木林や低い丘陵地で、見渡す限りの畑でした。昭和34年には52世帯、35年に60世帯、36年には入居総数が186世帯を超え、自治会の運営も活発になりました。

昭和38年には四、五階建てが建設され、市営住宅長房第一団地として完成しました。今回の式典にあたり役員会



は、これまで自治会に功労のあった14人の方に、感謝状と記念品を贈呈しました。

長房台 古見吉男

第12回・住民協 グラウンドゴルフ開催

昨年12月1日、長房小学校グラウンドにおいて、62名参加のもと開催。天候にも恵まれ楽しい大会となりました。

男子1位は西団地、植松昭さん、2位は同じく西団地、東谷憲広さん、3位は船田、油井千代市さん。



女子1位は船田、高橋澄子さん、2位は西団地、平山三保子さん、3位は船田、織田澄江さんで男女双方1位に優勝カップが渡されました。運営は、書記・松本さん、体育部から白田さん、梶原さん、三井さん、長房台・古見さん等の協力をいただきました。(松葉)

都営住宅団地跡の 工事進捗状況

旧都営第2団地の跡地にスーパーアルプスや、医療施設建設の工事が進んでいます。現在進行中の地下駐車場の



工事は、埋物用の受水タンクや、支柱、パイプの除去や土砂の移動に、毎日100台以上のダンプが稼働し、4割ほど片付いたところだそうです。西アパート連合 西山典明